

## 乳幼児の事故

# もしも頭を打ったら…！



### ● どうして乳幼児は頭を打ちやすいのでしょうか？

上手に歩けず転びやすい

視野が狭く、危険を察知できない

好奇心が旺盛

身体に比べて頭が大きい



### ● 発達段階によって事故の原因は変わります。

ねんね・寝返り

ハイハイ・つかまり立ち

ひとり歩き

足をバタバタさせて落ちる  
寝返りをして、落ちる

這って行って、落ちる  
つかまり立ちから転ぶ

よじ登って落ちる

### ● こんな事故が起きています！

- ・ソファ・ベッド・椅子・テーブル・ベビーカーから落ちた。
- ・座っていて後ろ向きに倒れた。つかまり立ちをして倒れた。
- ・兄弟や大人が、抱っこしていて落とした、転んだ。等

子どもは、転ばずに大きくなることはありませんが、大人が気をつける事で防げる事故もあります。



### ● 事故を防ぐために…

赤ちゃんをソファに寝かせないようにしましょう。ベッドには柵をしましょう。フローリングの床にはクッションマットを敷きましょう。

### ● 頭を打った時のチェックポイント

#### 症状は？

- ・すぐに泣いたか
- ・出血はあるか
- ・こぶはあるか
- ・けいれんはあったか
- ・吐いたか
- ・顔色は
- ・名前を呼んで反応するか
- ・表情や視線がいつもと同じか

#### 状況は？

- ・どれくらいの高さから落ちたか
- ・どんな所にぶつかったか
- ・どんな転び方をしたか

### ● 頭を打った時の手当

#### こぶやあざ

冷たいタオルで冷やしましょう。  
こぶの大きさが大きい場合や、ぶよぶよするような場合は医療機関を受診しましょう。



#### 出血

あわてずに清潔なハンカチやタオルでしっかり押えて止血します。止まらない場合や傷が深く大きい時は医療機関を受診しましょう。

### ● こんな時は、すぐに救急車を！

- ◎泣かない
- ◎ぐったりしている
- ◎呼吸がおかしい
- ◎顔色が悪い
- ◎けいれんがある
- ◎何度も吐く
- ◎耳や鼻から出血している



### ● 症状がなくても…

頭を打ってから1～2日間は子どもの様子を注意深く観察しましょう。普段と様子が違うと感じたら、すぐに病院を受診しましょう。



### ● 記録を残しておきましょう



頭を打つと、時間が経ってから症状が出る場合があります。観察したことを母子健康手帳に記録しておきましょう。

参考) 2016年ひろばのお医者さんより